

6月1日(土)～7日(金)は水道週間

第66回 水道週間 全国統一スローガン **たいせつに みずはみんなの たからもの**

☎施設工務課 ☎(582)1128 ☎FAX(582)5780

水道週間は、水道について皆さまの理解と関心を高め、今後の水道事業の取り組みにご協力いただくために毎年実施されています。

この機会に、日常生活に欠かすことのできない水道に対する理解を深め、水という資源の大切さを見直してみましょう。

水道週間にあわせて、市管工業協同組合と協力し、市立の全小中学校へ、消せる蛍光マーカーを配布しました。

守山市水道 Q & A

Q 水道水の水ってどんな水なの？

A 守山市の水道水は、琵琶湖吉川沖から取水した湖水と、立入町および播磨田町地先の井戸から取水した地下水を浄化処理した後、皆さまに届けています。

安全な水を届けるため、水質検査

を実施し、結果を市ホームページや広報もりやまでお知らせしています。

Q 市内で年間どれくらいの水道水が使われているの？

A 令和5年度の1年間で約88億9,000万リットルの水道水が使用されました。

平均1日当たり2,429万リットルで、これは小学校などにある25mプール※約67杯分に相当します。

※縦25m×横12m×高さ1.2m=360㎡
=36万リットルで計算

水道水をおいしく飲む方法

水道水には、殺菌のために塩素を入れることが法律で義務付けられているため、おいしくないと感じる人もいます。その場合は、「水道水にレモン汁を数滴加える」、「冷蔵庫で10～15℃に冷やす」、「きれいな入れ物に一晩くみ置きしておく」といった方法を試してみてください。また、水をやかなどで沸かしてから、ふたを開けてさらに5分程度沸騰させることで塩素を取り除くことができます。ただし、消毒効果が少なくなるため、早めに使い切るよう心掛けてください。

下水道管に雨水が流れ込まないようにしましょう

☎施設工務課 ☎(582)1128 ☎FAX(582)5780

市の下水道は、家庭や工場などから出される汚水と雨水を分けて処理する分流式を採用しています。雨水が下水道管に流れこんでいないか、ご確認ください。

近年の集中豪雨などにより、大量の雨水が下水道管に侵入し、過去には、県内の一部地域でマンホールから汚水があふれ出たり、汚水の中継し送り出すポンプ場が水没するなどの被害がありました。

各家庭で確認してください

- ・雨水を流す雨樋などの排水設備が、誤って「下水道管」につながっていないか。
- ・個人管理部分における汚水ますの破損などがないか(雨水が浸入する原因となります)。

※誤接続や「ます」の破損などがあれば、施設工務課または市指定下水道工事店へご相談ください(改修費用などは自己負担)。

雨水の混入がもたらす悪影響

琵琶湖の水質悪化、下水道の使用不可、下水道使用料の値上げなど

